

鶴岡工業高等専門学校		開講年度	平成28年度 (2016年度)		授業科目	情報ネットワーク	
科目基礎情報							
科目番号	0199			科目区分	専門 / 必修		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	制御情報工学科			対象学年	5		
開設期	前期			週時間数	2		
教科書/教材	コンピュータネットワークの構成学（共立出版）／村田正幸・長谷川剛 著						
担当教員	ザビル						
到達目標							
(1) ネットワークプロトコルとその階層化の用語と概念について理解する。 (2) インターネットとローカルエリアネットワーク（LAN）の用語と概念について理解する。 (3) 各階層のネットワークプロトコルの機能について、用語を覚え、理解する。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		ネットワークプロトコルとその階層化の用語と概念について正確に説明できる。		ネットワークプロトコルとその階層化の用語と概念について理解している。		ネットワークプロトコルやその階層化の概念について理解できていない。	
評価項目2		インターネットとローカルエリアネットワーク（LAN）の用語と概念について正確に説明できる。		インターネットとローカルエリアネットワーク（LAN）の用語と概念について理解している。		インターネットとローカルエリアネットワーク（LAN）の概念について理解できていない。	
評価項目3		各階層のネットワークプロトコルの機能について、用語を覚え、技術的に正確に説明できる。		各階層のネットワークプロトコルの機能について用語と概要を理解している。		各階層のネットワークプロトコルの機能について理解できていない。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要		ネットワークプロトコル及びその階層化、インターネット、ローカルエリアネットワーク（LAN）等、コンピュータネットワークの構成について学習する。また、ネットワークプロトコルの機能について、各階層ごとに学習する。					
授業の進め方・方法		穴埋め式講義プリントを配布するので、講義と教科書を参考に、プリントを完成させること。					
注意点		試験は基本的に講義と教科書の内容から出題する。					
事前・事後学習、オフィスアワー							
授業計画							
		週	授業内容			週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週					
		2週					
		3週					
		4週					
		5週					
		6週					
		7週					
		8週					
	2ndQ	9週					
		10週					
		11週					
		12週					
		13週					
		14週					
		15週					
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
専門的能力	分野別の専門工学	情報系分野	コンピュータシステム	ネットワークコンピューティングや組込みシステムなど、実用に供せられているコンピュータシステムの利用形態について説明できる。		4	
			情報通信ネットワーク	プロトコルの概念を説明できる。		4	
				プロトコルの階層化の概念や利点を説明できる。		4	
				ローカルエリアネットワークの概念を説明できる。		4	
				インターネットの概念を説明できる。		4	
				TCP/IPの4階層について、各層の役割を説明でき、各層に関係する具体的かつ標準的な規約や技術を説明できる。		4	
評価割合							
	試験	レポート	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	60	20	0	0	0	20	100
基礎的能力	20	0	0	0	0	0	20
専門的能力	40	20	0	0	0	20	80
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0